

新年度がスタートしました。
入学、採用、転勤など人の動きが多い4月は「はじめまして」のご挨拶があちこちで交わされる季節ですね。
道総研工業試験場は、今年度も皆様の技術開発をお手伝いさせていただきますので、
よろしくお願い致します。多くの皆様のご利用をお待ちしております。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 目次 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

- 【1】 場長からのご挨拶！
- 【2】 技術移転フォーラム2022『工業試験場 成果発表会』のご案内！
- 【3】 令和4年度 研究課題のご紹介！
- 【4】 工業試験場 4月1日付の人事発令について！

【1】 場長からのご挨拶！

4月1日付けで工業試験場の場長に就任しました橋場です。これまでは、音や音声の計測処理、また、それらの技術を活用した福祉機器などの開発を通じて、皆様にお世話になってまいりました。あらためて宜しくお願い致します。
さて、大正11年（1922年）に創設された工業試験場は、本年5月に創立100年の佳節を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方のご支援ゆえと深謝する次第です。工業試験場は、これからの100年も社会的・経済的価値の創造につながる研究開発を担い、道内産業の振興や道民生活の向上に貢献する機関として、夢のある北海道づくりに取り組んで参ります。今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

【2】 技術移転フォーラム2022『工業試験場 成果発表会』のご案内！

当場が取り組んでいる研究開発や技術支援の成果を広くお知らせし、皆様の技術開発にご活用いただくため、成果発表会を開催します。
分野別発表（事前登録制となります）、展示、ポスターセッションの各会場では、研究成果の紹介や意見・情報の交換を行いますので、多くの皆様のご来場をお待ちしています！

◆日時：令和4年6月13日（月）12:30～17:50（分野別発表は13:00～17:00）
◆会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2F 札幌市中央区北1条西6丁目

▼詳しい内容、お申込みはこちらをご覧ください！
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/22/for/2022.pdf>

◆ 問い合わせ先：
ものづくり支援センター工業技術支援G TEL(011)747-2346

【3】 令和4年度 研究課題のご紹介！

当場は、本道におけるものづくり産業の競争力強化につながる研究課題に加え、道内において関連企業等の集積が進みつつあり成長が期待される産業や、低炭素・循環型社会の実現に寄与する産業の育成に資する研究課題を設定し、道総研全体の総合力を発揮しながら、産業界や大学など外部機関と密接な連携を図り、取り組みを進めています。
令和4年度当初の研究課題は40（新規17、継続23）テーマです。

▼詳しい内容ははこちらをご覧ください！
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/magazine/R4kadai.pdf>

【4】 工業試験場 4月1日付の人事発令について！

4月1日付の職員の人事発令により、新しい幹部が次のとおりに就任しました。
よろしくお願いいたします。

- ・産業技術環境研究本部長 兼 工業試験場長 橋場 参生
（前：企画調整部長）
- ・産業技術環境研究本部 工業試験場 副場長 北村 英士
（前：北海道 経済部 環境・エネルギー局 環境・エネルギー課 課長）
- ・産業技術環境研究本部 企画調整部長 高橋 英徳
（前：材料技術部長）
- ・産業技術環境研究本部 総務部長 鶴蒔 早佳英
（前：北海道 教育・法人局 学事課 課長補佐）
- ・ものづくり支援センター 技術支援部長 松浦 隆彰
（前：北海道 経済部 総務課 課長補佐）
- ・ものづくり支援センター 開発推進部長 奥田 篤

(前：企画調整部 企画課長)
・産業技術環境研究本部 工業試験場 材料技術部長 野村 隆文
(前：材料技術部 研究主幹)

令和4年4月20日発行 Vol. 22. 1

=====
■□■ このメールマガジンについて ■□■
◎メールマガジンの登録、登録内容の変更、登録解除等につきましては、
下記メールアドレスまでご連絡ください。
◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！
[編集・発行]
(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
E-mail : iri-shien@ml.hro.or.jp
メールマガジンホームページ：
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/magazine/>
=====